

施策分析シート（平成29年度）

No1

施策名	地域文化とコミュニティの拠点づくり		施策No	10-02	部課名	地域文化スポーツ部ゆいの森課	
					課長名	菊池	内線 2256
関連部課名	区民課、区民施設課、児童青少年課						
行政評価	分野	文化創造都市					
事業体系	政策	10	活力ある地域コミュニティの形成				
目的	区民の文化活動や生涯学習活動、更には地域活動等を支援し、充実したサービスにより、心の豊かさや日々の生きがいづくりに寄与する地域コミュニティの拠点を整備する。						
指	幸福実感指標名	指標の推移			指標に関する質問文		
		26年度	27年度	28年度			
	生涯学習環境の充実	2.91	2.96	2.94	生涯にわたって学習できる環境が充実していると感じますか		
	地域の人との交流の充実	2.67	2.67	2.71	お住まいの地域の方と交流することで充実感が得られていると感じますか		
	充実した余暇・文化活動、地域の人とのふれあいの実感	2.47	2.49	2.53	充実した余暇・文化活動や地域の方とのふれあいのある生活が遅れていると感じますか		
子育て・教育環境の満足度	3.46	3.46	3.43	お住まいの地域における子育て・教育に関する事業・サービス・施設などが充実していると思いますか			
標	施策の成果とする指標名	指標の推移				指標に関する説明	
		26年度	27年度	28年度	29年度見込み	目標値(38年度)	
	ゆいの森あらかわの入館者数(人)	-	-	15,991	600,000	800,000	
	ゆいの森あらかわのイベント等の参加者数(人)	-	-	241	3,500	4,500	
	ふれあい館数(館数)	13	13	13	13	15	開館数
	ふれあい館入館者数(人)	787,277	812,301	1,075,043	1,092,244	1,102,113	児童育成事業・高齢者レクリエーション事業利用者

(単位：千円)

行政コスト計算書	勘定科目	27年度	28年度	差額	勘定科目	27年度	28年度	差額
	給与関係費		181,281		地方税等		0	
	物件費		1,112,781		国庫支出金		2,192	
	維持補修費		20,722		都支出金		1,844	
	扶助費		0		分担金及び負担金		0	
	補助費等		46,366		使用料及び手数料		21,840	
	減価償却費		208,146		その他		6,539	
	不納欠損・貸倒引当金繰入額		0		行政収入合計(a)		32,415	
	賞与・退職給与引当金繰入額		14,401		行政収支差額(a)-(b)=(c)		1,792,107	
	その他行政費用		240,824		金融収支差額(d)		45,365	
	行政費用合計(b)		1,824,522		通常収支差額(c)+(d)=(e)		1,837,472	
特別費用(g)		4,647		特別収入(f)		72		
特別収支差額(f)-(g)=(h)		4,575		当期収支差額(e)+(h)		1,842,047		
貸借対照表	勘定科目	27年度	28年度	差額	勘定科目	27年度	28年度	差額
	流動資産				流動負債		260,200	
	収入未済		4		還付未済金		0	
	不納欠損引当金		0		特別区債		252,216	
	その他の流動資産		0		賞与引当金		7,984	
	有形固定資産		15,733,046		その他の流動負債		0	
	土地		4,491,917		固定負債		5,984,357	
	建物		13,976,788		特別区債		5,925,363	
	建物減価償却累計額		2,891,690		退職給与引当金		58,994	
	工作物等		293,460		その他の固定負債		0	
	工作物等減価償却累計額		137,429		負債の部合計		6,244,557	
	無形固定資産		303		正味財産		9,597,753	
	建設仮勘定		20,600		正味財産の部合計		9,597,753	
その他の固定資産		88,357		負債及び正味財産の部合計		15,842,310		
資産の部合計		15,842,310						

施策の現状・課題・今後の方向性

現状	<p>区の中央図書館、吉村昭記念文学館、ゆいの森子どもひろばを融合した「ゆいの森あらかわ」を平成29年3月26日に開館した。</p> <p>地域コミュニティ活動の拠点である「ふれあい館」は、平成16年度に2館開館し、平成29年度現在、区内全体で13館となっている。</p> <p>「ふれあい館」では、乳幼児から高齢者まで幅広い世代を対象とした講座等を実施しており、利用者数は年々増加している。</p> <p>平成28年度の財務諸表については、同年度末のゆいの森あらかわの開館に向けた準備作業の影響により、物件費（初度調弁や開館準備関連の業務委託等）の金額が突出して大きくなっているが、次年度以降は大幅に低減される見通しである。</p>
課題	<p>自主的な学びや体験の場としてだけでなく、コミュニティの拠点として新たに整備した「ゆいの森あらかわ」では、時代とともに変化し多様化するニーズに的確に応えるため、柔軟な施設運営が求められている。</p> <p>『ふれあい館整備ニュープラン』で整備を予定している20館のうち7館が未整備の状況にあり、新たな用地確保に向けた検討が必要である。</p> <p>今後も見込まれる転入者の増加や高齢化の進展等を踏まえ、新たに区民になった人も含め、多くの区民に親しまれるコミュニティ施設として各図書館や「ふれあい館」の一層の充実を図る必要がある。</p>
今後の方向性	<p>「ゆいの森あらかわ」や各図書館が地域の文化とコミュニティの拠点となるよう、区内外からの利用者の交流はもとより、近隣施設や民間団体との事業連携など、多面的なアプローチにより事業を展開する施設運営を行っていく。</p> <p>区民の「学びの場」として、「ゆいの森あらかわ」や各図書館における図書資料の充実やレファレンスサービスの向上を図り、区民自らの主体的な学びを支援する。また、科学や芸術文化等に関する様々な事業を展開し、多種多様なニーズに応える「体験の場」としての環境を整えていく。</p> <p>地域偏在なく区内全域をカバーするよう、引き続きふれあい館20館の整備を実現するため、用地の確保に努めるとともに、区民ニーズや利便性等も考慮しつつ、様々な整備手法も検討する。</p> <p>「ゆいの森あらかわ」をはじめとした各図書館や「ふれあい館」は、乳幼児から高齢者まで、幅広い世代の区民が利用する施設であるため、その特性を生かしてコミュニティスペースの整備や多世代が交流するイベント等を開催し、地域における人と人とのつながりを深めていく。さらに、ボランティア活動を行う場としても施設を活用し、地域と人とが結び付ききっかけづくりや区民の生きがいづくりを支援する。</p>

施策の分類		分類についての説明・意見等
29年度	30年度	
重点的に推進	重点的に推進	ゆいの森あらかわの活用を積極的に進めるとともに、各地域における拠点施設の整備に向けた準備業務と、既存施設の運営の効率化を継続して実施する。

施策を構成する事務事業の分類						
事務事業名	事務事業No	決算額（千円）		施策推進のための分類		分類についての説明・意見等
		27年度	28年度	29年度	30年度	
管理費（無人ひろば館）	04-01-18			継続	継続	区民の相互交流、自主的な活動を進める場として、必要な維持管理を行い、効率的な運営を図る。
管理運営費（ひろば館）	04-03-01	32,783	34,402	継続	継続	区民の相互交流、自主的な活動を進める場として、必要な維持管理を行い、効率的な運営を図る。
緊急修繕対策費	04-03-03	39,253	55,043	継続	継続	施設の管理運営のため、必要な修繕を実施する。
グリーンパール那須管理運営費	04-03-04	27,692	80,558	継続	継続	今後、法定耐用年数に達すること等や平成33年度で温泉権が切れることを踏まえ、様々な可能性を考慮しながら他自治体の情報収集や議論を進める必要がある。
委託保養所運営費	04-03-05	10,252	10,192	継続	継続	今後社会経済状況の変化を踏まえ、区民ニーズを勘案した検討を進める必要がある。
管理運営費（ふれあい館）	04-03-06	631,191	640,270	重点的に推進	重点的に推進	乳幼児から高齢者までの各世代が活動する地域コミュニティ活動の拠点として、適切に管理を行い、さらなる効率的運営を図る。
区民施設建設費	04-03-09	207,839	318,796	重点的に推進	重点的に推進	地域コミュニティの拠点となる中心的な施設のため優先度は高い。新たなふれあい館の整備に向けて、積極的に用地取得等を行っていく。
ゆいの森あらかわ事務管理費	05-04-01			推進	推進	施設全体のPRを行い、国内外の来館者が利用しやすい環境を整備する。
ゆいの森あらかわ事業運営費	05-04-02			重点的に推進	重点的に推進	地域コミュニティ及び文化推進の新たな拠点として、運営を軌道に乗せる必要がある。
ゆいの森子どもひろば運営費	05-04-03			重点的に推進	重点的に推進	星空学習については、つくば市のプラネタリウム見学から変更となる。これらを含めて新たな事業体系を構築する必要があるため。
吉村昭記念文学館推進事業運営費	05-04-05			重点的に推進	重点的に推進	広く区内外に、作家吉村昭氏とその作品の紹介を継続して行い、文学館の運営による文化の醸成を図る。開館一年目であることから、企画展等によって館を周知するほか、友の会会員を新たに募集し、館の運営を軌道にのせる。

複合施設開設準備費・吉 村昭記念文学館運営費 【決算報告】	05-04-06	667,226	4,138,676	休止・ 完了	休止・ 完了	平成29年3月の開館に向けて、より効果的かつ効率的な運営体制の構築や事業計画の策定、初度調弁の準備、機運の醸成を、より具体的な形で進めていく必要がある。なお、平成29年3月開館のため、29年度は事業完了とする。
合 計		1,616,236	5,277,937			